

## 豎川中学校 学校評価まとめ

平成26年2月4日（火） 午後7時より 於豎川中会議室

出席者 清水、吉田、根深、横井、阿部、出口、志波

### <回収率について>

回収率は今年度も悪くないのではないか。

自由記述でクリアファイルだと回収の際、中が見えてしまうという意見があった。封筒で配布すると他のものと紛れてしまうので、クリアファイルに名前のシールを貼って他の配布物と区別するという工夫は回収率UPにつながっている。

### <12 特色ある教育活動 について>

#### ・ 幼保小中一貫教育について

幼保小中一貫教育というのが具体的にどうしているのかわかりにくい。学校便りなどで宣伝したらいいのではないか。

#### ・ 言語能力向上推進について

学校は力を入れて取り組んできていたプロジェクトであり、地域にも告知しているのにややあてはまる以上が60パーセントに満たないのは残念である。

挨拶ができるようになった、言葉遣いが良くなったなど、学習の成果が家庭に反映されていくように展開していく方法であれば理解されやすかったと思う。せっかく言語能力について深めたのだから今後も継続して検討していったらどうか。

#### ・ 幼保小中一貫と言語能力向上を別々の評価項目にしないと、どちらのことについて評価されているのかわからない。

### <9 特別支援教育に取り組んでいる について>

内容がわかりにくい。答える人は本校の4組をイメージしていると考えられる。本来の質問の趣旨とは異なった回答になっているのではないか？

この設問以外にもわかりにくいものがあるので、アンケートの設問に内容の解説が必要かもしれない。

### <自由記述について>

#### ・ 豎中の良さがどこなのか？という意見について

今こそ豎中の良さをPRしていく必要がある。この機会に考えてみるといい。

・名簿について

今はパソコンで簡単に男女別の名簿を作れるのだから手間の問題ではない。男女の関わり方等の問題について道徳などで考える機会もある。学校としての考え方、方向性にも関わってくる問題なので、混合名簿、男女別名簿それぞれの利点、欠点を考察してあらためて検討して行ってほしい。

<アンケートを受けて>

アンケート結果を保護者に知らせる際、課題のあるものについて次年度このように取り組むという方向性を含めて告知してほしい。また、この結果について先生方もしっかりと受け止めてほしい。

生徒と保護者と先生とが同じ項目でアンケートをとってみると、三者の温度差が分かるかもしれない。

<PRについて>

最近、地域の掲示板で学校だよりを見かけるようになった。地域に広く配布するようになったのはいいことである。

部活でいい成績を出したら総武線の方角に向かってPR看板を出したらどうか？

各小学校へのPRが大切であるにもかかわらず、学校公開の時期と小学校の行事がぶつかる。何とかならないものか。

<地域として>

部活動に関する記述は多い。部活動は学校選択の重要な要素であり、力を入れていきたいところではあるが、さまざまな事情で保護者や生徒の期待に添うのは難しいかもしれない。地域としても地元の人材を活用して、なるべく協力していきたいと考える。